

学習支援を通して生活困難を抱える女性のよりよい明日を実現する事業 【NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ】

事業を行った背景

女性や子どもの貧困の解決には、地域全体で取り組む必要がある。特に、DV被害や、虐待・貧困などの理由で、就労を希望してもなかなか達成できない状況がある。高卒認定の資格や、国家資格を取りたいという希望があっても、子どもがいて勉強できない、経済的に学校へ行けないなどの事情を抱え孤立している。場を提供することで、将来に向けて具体的に考え、実行し、継続する力になるのではないかと考えた。

目的・目標

DV被害女性、シングルマザー、若年無業女性等を対象に、保育つきで学習支援を行い、高校卒業認定資格取得や専門学校受験等を支援する。困難な状況にあってもキャリア形成をめざす女性たちを支援する人的ネットワークや、安心して学べる環境をつくり、学習支援を通して女性のよりよい明日を実現するための支援モデルをつくる。1日5人、5か月で延べ150人参加の目標を立てたが、112人となった(参加者の就職、家族の病気などで中断)社会的な関心を高めるためにシンポジウムを開催したが、100名の目標を超える123名の参加があった。

事業の特徴

シンポジウムや学習会を通して、女性や子どもの貧困が他人事ではなく、自分たちも何かできることがあるのではないかという機運が芽生えた。
WACCA(女性やシングルマザーと子どもの支援・仲間づくりのスペース)という“場”をつかって、月に6回程、集まって学習する機会を作った。同時に日頃の生活相談や、キャリア相談などを行った。

連携団体

- 兵庫県
- 兵庫県男女共同参画センター

事業の効果

キャリアアップを図りたい女性たちが一緒に勉強することで、目標を達成したいという希望を持つことができ、お互いに励まし合いながら、継続することができる“場”の力が重要であることを再認識できた。

1名が高卒認定試験を受験。惜しくも受験、残り2科目の合格を目指し学習を継続中。1名が看護師、保健師の国家試験も合格し、就職も決まっている。1名が看護学校合格した。他のメンバーも就職や資格取得を目指して学習を継続中である。

今後の課題

- 高卒認定試験や、資格取得などの学習は、時間がかかり、短期では難しい。継続して支援できるような財政的な支援が必要である。日ごろの学習や生活をサポートし、持続するための情報交換や励まし合う場が必要である。
- また、保育や学習支援など、支えてくれる継続した人材の確保が必要である。
- 継続したネットワークを構築することができることを期待している。

事業の概要

- 1 検討会議の開催
- 2 シンポジウムの開催 2015年12月19日(土)13時から16時 参加者数123名
「女性と子どもの貧困を断ち切るために～私たちができること～」
基調講演 杉山春
シンポジスト 神原文子 石田賀奈子 杉山春
コーディネーター 田宮遊子
- 3 WACCAスクールの企画・運営
学習支援参加 延べ112名
学習支援対象者への聞き取り調査
支援者のための「女性と子どもの貧困学習会」
キャリア相談 生活相談の実施
キャリア学習会の実施
- 4 ホームページの作成
- 5 報告書の作成 WACCAスクールやシンポジウムの取りくみ、アンケート、聞き取り調査から見える現状や効果などを広く周知する報告書を作成し、全国の男女共同参画センターなどに配布した。



シンポジウム
女性と子どもの貧困の連鎖を断ち切るために
～私たちができること～

入場無料
～随時参加可～
定員：100名（先着順）
平成27年12月19日（土）
13時30分～16時30分
兵庫県立男女共同参画センター
セミナー室
（神戸市中央区）

「女性と子どもの貧困」が広がっています。
豊かと言われる日本でも、数多くとり残された貧困層が、各地域の中で
生活のレベルです。その原因は、非正規雇用、低賃金、高齢、寡婦など、
女性と子どもを取り巻く「経済的困窮」の連鎖の連鎖が広がっています。
貧困の連鎖、貧困の連鎖を断ち切る、貧困の連鎖を断ち切るための活動が
できるには、何が子どもと家族のため、何ができるか、何ができるか、
の取組を中心に、各自治体や地域の関係者から意見を伺います。

プログラム

★基調講演
「現状から見える
女性と子どもの貧困」
講師：杉山 春さん
（日本赤十字社）
「貧困の連鎖を断ち切る」をテーマに、子育て、教育、就業、
福祉（生活保護）の各分野から意見を伺います。

★シンポジウム
「何が貧困解決の力になるのか」
シンポジスト
杉山 春さん
神原文子さん（神戸大学） 石田賀奈子さん（神戸大学）
コーディネーター
田宮 遊子さん（神戸大学）

★会場からの声
・学出支援事業の紹介（事業の現状と課題）
・WACCAの紹介
・質疑応答

申込方法

対象：テーマに関心のある方
～対象年齢：1歳半から小学生まで
定員：100名（先着順）
12月19日まで
申込方法
電話：078-798-6150
FAX：078-798-6150
Eメール：wacca@nccn.or.jp

シンポジウム会場
兵庫県立男女共同参画センター（神戸市中央区）
〒650-0001 神戸市中央区南長狭3-1-1
電話：078-798-6150

WACCA
TEL: 078-798-6150

